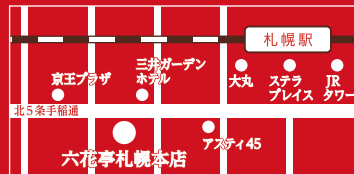


ランチタイム

12:00-
12:45

ふ・きのとうホール

札幌市中央区北4条西6丁目3-3
六花亭札幌本店 6階
札幌駅南口から徒歩5分。駐車場はございません。



六花亭
ポイント
10P

ミニコンサート

お昼のひと時をクラシックを聞きながら過ごしませんか？
トークも交えての気軽なミニコンサートです。

当日、入場時(11:30開場)に10P頂きます。ポイントカードをご持参ください。

Vol.19

2019年10月11日(金)

《出演》

クアルテット ベルリン-トウキョウ
守屋 剛志 (ヴァイオリン)
ディミトリ・パヴロフ (ヴァイオリン)
グレゴール・フラーバー (ヴィオラ)
松本 瑠衣子 (チェロ)

《曲目》

L.v. ベートーヴェン: 弦楽四重奏曲
第1番 へ長調 Op.18-1
第2番 ト長調 Op.18-2より



© Turlach O Broin

Vol.20

2019年11月14日(木)

《出演》

荒井優利奈 (ヴァイオリン)
リード希亜奈 (ピアノ)

《曲目》

M. ラヴェル: ヴァイオリンソナタ
第2番 ト長調 M.77
F. クライスラー: ウィーン小行進曲
真夜中の鐘
美しきロスマリン
E. イザイ: 悲劇的な詩 Op.12



©Andrej Grilec



© Turlach O Broin

クァルテット ベルリン-トウキョウ Quartet Berlin-Tokyo

2011年、武生国際音楽祭出演を機に結成。

オランダ国際コンクールにて優勝と聴衆賞受賞をはじめ、ARDミュンヘン国際コンクール、ボルドー国際コンクール、フランツ・シューベルトと現代音楽国際コンクール、カール・ニールセン国際コンクール、Irene Steels-Wilsing Stiftung コンクール、ヨゼフ・ヨアヒム国際コンクール、サリエリ・ツィネッティ国際コンクール、YCAオーディション等にて多数受賞。

これまでにベルリンフィル、コンセルトヘボウ、トーンハレ、NDR、リールオペラ座、イエスキリスト教会、在独日本大使館、ベルリン日独センター等での演奏の他、RBB、SWR、NDR、SRF、NHK等のラジオでも放送される。幅広いレパートリーを持ち、ヨーロッパ各地の音楽祭（ハイデルベルクの春、エクサンプロヴァンス、オスロ、ホルツハウゼン城、ゴスラー、ラインヘッセン、ダヴォス、ヒツァカー等）に頻繁に出演。青山バロックザール賞、エクサンプロヴァンス音楽祭より、HSBC賞2015を受賞。

ハノーファー音大でオリヴァー・ヴィレ氏(クスQ)に師事し、修士号を取得。またE.フェルツ、A.ケラー、D.ワイラースタイン、G.シュルツ、R.シュミット、H.ミュラー、アルテミスQ、D.アルパーマン、アルディッティQの各氏の教えも受ける。数年に渡り松尾学術財団より助成。現在ベルリンを拠点とし、札幌・六花亭ふきのとうホールとベルリン十字教会のレジデンスとしても活動中。



©Andrej Grlic

荒井 優利奈 yurina Arai (ヴァイオリン)

1994年愛知県生まれ。2017年2月にリトアニアのヴィリニュスで行われた第5回ヤッシャ・ハイフェッツ国際ヴァイオリンコンクール第1位。同年5月第69回プラハの春国際音楽コンクール第2位。その他にも第14回ヤング・ヴィルトオーゾ国際コンクール(ブルガリア)室内楽部門第1位、アルテュール・グリュミオー国際ヴァイオリンコンクール(ベルギー)第1位、第32回ヴァルセミア・ムジカ国際コンクール(イタリア)第2位(最高位)、第59回全日本学生音楽コンクール名古屋大会小学生の部第1位、第61回全日本学生音楽コンクール名古屋大会中学生の部第1位等多数受賞。名古屋フィルハーモニー交響楽団、中部フィルハーモニー交響楽団、リトアニア国立フィルハーモニーオーケストラ、プラハ放送交響楽団、ポーランド・バルト・フィルハーモニック、新日本フィルハーモニー交響楽団等と共演。NHK-FM「リサイタル・ノヴァ」出演。これまでに、G.プーレ、玉井菜採各氏に師事。現在、D.シュヴァルツベルク、L.シュトラウス各氏に師事。東京藝術大学音楽学部附属音楽高等学校を経て、東京藝術大学音楽学部卒業。現在ウィーン国立音楽大学在籍中。2017、18年度公益財団法人ロームミュージックファンデーション奨学生。一般財団法人ITOHより1721年ピエトロ・グアルネリを貸与されている。



リード希亜奈 kiana Reid (ピアノ)

1995年滋賀県生まれ。

東京藝術大学音楽学部附属音楽高等学校を経て、東京藝術大学音楽学部ピアノ科を首席で卒業。在学中にアリアドネ・ムジカ賞、卒業時に大賀典雄賞、三菱地所賞、アカンサス音楽賞、安宅賞、同声会賞を受賞。

第2回アマグダラ国際ピアノコンクール、第30回アルベンガ国際ピアノコンクールにて第1位、第3回高松国際ピアノコンクール第5位など多数受賞。

2012年にはザルツブルク音楽祭にて演奏するなど、日本国内はもとよりオーストリア、イタリア、ロシア、香港、韓国、台湾等にてコンサートに出演、リサイタルを行うほか、数々のオーケストラと共演。2015年度ヤマハ音楽奨学生。平成29年度滋賀県次世代文化賞、平成31年度平和堂財団芸術奨励賞受賞。

これまでに、ピアノを故汐巻公子、甲斐環、野山真希、岡原慎也、黒田亜樹、有森博、パスカーレ・イアンノーネの各氏に、ソルフェージュを故藤花優子氏に、室内楽を江口玲、河野文昭、伊藤恵、川本嘉子の各氏に師事。

ペスカーラ音楽院在籍を経て現在、バーリ “ニココロ・ピッチンニ” 国立音楽院修士課程に在籍中。